

平成19年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 ブランド確立支援事業(2年目)案件:2007年9月分

番号	実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント
1.	札幌商工会議所(スイーツの街・札幌 ブランド発信事業)
	<p><今月の事業実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「さっぽろオータムスイーツファンタジー」における「さっぽろスイーツ」のPR <ul style="list-style-type: none"> ・日 時:9月7日(金)~9日(日) 3日間 ・場 所:札幌市 大通公園2丁目 ・来場者:約27,000人 ・内 容:「さっぽろスイーツ」をテーマにした同イベント会場において、来場した観光客、市民に広くPRを行った。スイーツ王国さっぽろのケーキや、道産素材を使ったアップルパイなどが販売された同会場内でPR専用のブースを設置する事で、PR効果を高めた。 ○ 「JAPANフェア in 広州」における「さっぽろスイーツ」のPR <ul style="list-style-type: none"> ・日 時:9月15日(土)~18日(火) 4日間 ・場 所:中国 広州市 ・内 容:当所事業の海外ターゲット地域である中国華南地方において、日本企業の大型展示商談会に参加し、「さっぽろスイーツ」のPRを行った。
	<p><担当者のコメント></p> <p>今月は、本事業の事業実施エリアおよび事業ターゲットエリアである「札幌」と「中国 広州」という、対症的な2都市でのPRを行った。</p> <p>札幌 大通公園のイベントは、さっぽろスイーツがメインテーマとして扱われる催事の中にブースを構える事ができ、当所のJAPANブランドのPR事業としては最も効果が高かったと思われる。今後もPR催事においては、“周辺でスイーツ販売が行われている”等、来場者がPRブースの近くでそれを口にできる状態での展開を意識していく。</p> <p>中国 広州の展示については、貿易目的の出展と勘違いされるケースが多く、今後の海外展示会における展示方法について、良い経験となった。来場者のスイーツに対する関心は大変高く、多くの質問や「どうしたら食べられるのか」という問いかけを受けた。札幌への観光客は増加している地域だが、「さっぽろ」の認知度は低く、「北海道」の認知度が大変高いのが実情だ。今後のさっぽろスイーツのブランド化に向け、札幌の都市イメージも含め、行政等と手を組んだ取組の重要性を感じている。</p>
2.	盛岡商工会議所 (南部鉄器フォ・ユーロ・ブランディング事業)
	<p><今月の事業実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ○8月半ば~9月半ばにかけて、昨年度(1年目)の試作品をフィンランドのデザイナー、タウノ タルナ氏に送り、デザイナー自身の評価・改良点等の検討を受けたほか、デザイナーを通じて厨房用品の製造販売会社であるフィンランドメス社のスタッフにも評価を受けた。 ○9月24日から28日の日程(移動日含まず)でタウノ氏を盛岡市へ招聘し、試作品の改良点について指導・助言を受けた。バリエーションの展開分を含めた30数点のアイテムについて、タウノ氏の助言を基に再試作し、製品化に向けた改良を行なうこととした。 ○新製品共通のシンボルマークについて、タウノ氏の素案を了承し、原型等を作成することとした。 ○次年度(3年目)に予定している海外の見本市等への出展のほかに、独自発表会(展示会、商談会等)の実施について、タウノ氏の助言を受けた。
	<p><担当者のコメント></p> <p>デザイナーのタウノ氏に試作品の改良・改善点などについて、製品化に結びつく具体的な指導・助言を受け、北ヨーロッパで販売しようとしている“新製品”の全体像が見えてきた。</p>

	<p>また、デザイナーであるタウノ氏を通して、メス社のスタッフの協力が得られる見込みで、北ヨーロッパで受け入れられる製品作りに貴重な助言が受けられるものと期待している。</p>
3. 泉佐野商工会議所（泉州こだわりタオルブランドの構築）	
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>9月26日 森専門家委員、尾原専門家委員のご出席のもと、施策商品の進捗状況、スケジュール、東京展示会、販路開拓について協議を行った。</p> <p>試作状況については、試作者への素材の引渡が遅れたため、試作期間が当初予定より短くなり、その中で各社にてスケジュール調整をいただいている。</p> <p>スケジュールについては、撮影用試作品の9月末納品予定を、10月10日とし以後、パンフレット作成、HP作成の上、展示会を実施する。</p> <p>また、東京展は、来年1月下旬から2月上旬として、現在会場調整を行っている。</p> <p>9月20日 東京にて、森専門家委員との会場借り上げについて協議依頼を行った。</p> <p>9月26日 森専門家委員により、後晒加工場を訪問し仕上げ加工について協議をいただいた。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>全体的に試作期間に限られる中、各社こだわりの対応をいただいている。</p>
4. 神戸商工会議所（神戸ブランドMeets上海）	
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>①9月1日 上海メディアとの交流会（神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ）出席者：神戸ブランドMeets上海運営委員長 小田俱義、運営委員 中村 稔、(株)ワンダーフォー 東 博元、瀬川雅顕、福地希里子、宮永和弥、(株)イズム 清水健司、有本宜道、ゴンチャロフ製菓(株) 岡田頼典、末安省二、ファッションプロデューサー 高田恵太郎、神戸市：山田恒子、酒井竜一郎、寺前由美子、神戸商工会議所：小寺 隆、関口幸明、藤田敦大、上海メディア（with, mina, Rayli(ネット・雑誌)、25ans）スタッフ 15名ほか</p> <p>ショー・ブースの舞台となる「神戸コレクション上海 2008」の日程が確定。現地での閑散期と神戸企業の繁忙期を外した結果、1月26日(土)となった。このイベントの前に現地のメディアを通して神戸ブランドの効果的なPRを図るため、上海メディアを招へいし、神戸企業と交流する場を設けた上で取材を行った。</p> <p>②9月21日(金)打合せ会(株式会社ぜんまい) 出席者：ファッションプロデューサー 高田恵太郎氏、神戸市：酒井竜一郎、寺前由美子、神戸商工会議所：関口幸明、藤田敦大</p> <p>PRイベントの日程が決定したことにより、実際に出展する企業を決めていく。昨年参加企業をはじめ、高田氏からは神戸の若手ブランド数社にも上海市場への進出について声を掛けている。これらのブランドも含めて多くの神戸企業が出展しやすい様にするため、出展料の補助割合をどうするか？について検討。また、別の企業とのコラボレーション(例えばデジタルカメラ企業とコラボした神戸企業の革製品など)によるPRについても検討していく。</p> <p>ブースについて。今回は並べる商材が少なかったが、今回は合同ブースにアパレル・真珠だけでなく洋菓子も並べる予定なので(ケミカルは単独ブース)、ただ単に並べるだけでは統一感が出なくなってしまう。テーマを決めて制作しなければならない。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>10月17日に上海での販路開拓セミナーの実施を予定している。本所会員へのPRやプレスリリースを行い、参加者募集を行っている。講演会参加者にショー・ブース出展について声をかけた上で、参加しやすい出展補助率を探りたい</p>
5. 菟田野商工会（UTANOブランドの創出～鹿革を活用した地域ブランド構築事業）	
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>9月28日午後・第4回化粧・エステサロン部会開催</p> <p>○展示会出展(ビューティーワールドジャパンウエスト)＝インテックス大阪5号館＝の出展内容および装飾レイアウトについて、小間内装飾担当者から説明を受け協議する。</p>

本年2月、東京ビッグサイトのインターナショナルギフトショーでエステ体験の実演をしたが、今回も同様の実演を計画している。

○プロエステティシャン業界の国際大会(CIDESCO)が、今年度マレーシアの「クアラルンプール」で10月下旬に開催される。世界中のエステティシャンが一堂に集い、会場ではセミナーや競技会、展示会などが開催される。

自然素材としての“鹿革”がどれだけ美容効果があるか、世界のプロの目から評価してもらう良い機会となることで、本年度事業の一環として海外出展を計画している。資料の検討と合わせて協議する。

9月28日午後・第3回服飾雑貨部会開催

○広報媒体の作成に伴う掲載内容の検討。

- ◆鹿革素材説明サンプル帳の作成・展示会などへ来て頂いた業者への説明資料として活用
- ◆アプローチブックの作成・商談時の活用ツールとして、素材特性、製造工程、統計・品質などのデータを掲載！
- ◆リーフレットの印刷・一般来場者あてに配布するパンフレットで、事業概要、素材紹介などを掲載。

○前回の部会で試作品のアイテムの検討とコンセプト協議を行ったが、現在までの開発進捗状況の説明がある。

また、作業工程と製品の撮影、リーフレット掲載の山並み写真撮りを9月20日に実施する。

<担当者のコメント>

今年度は、3回の展示会出展が事業のキーになり、逐次準備を進めている。

※ビューティーワールドジャパンウエスト（エステの実演・体感）
平成19年10月22日(月)～24日(水)＝インテックス大阪5号館＝

※CIDESCO 国際大会(“鹿革”がどれだけ美容効果があるか、プロのエステティシャンの目から評価を受ける良い機会となる。)
平成19年10月27日(土)～29日(月)マレーシア・クアラルンプール コンベンションセンター

※JFW JAPAN CREATION 2008 AUTUMN / WINTER (服飾素材として、“鹿革”の柔軟性、保温性をPRし体感してもらう目的。)
平成19年12月5日(水)～7日(金) 東京都江東区有明 東京ビッグサイト東館

6. 今治商工会議所 (Imabariタオルプロデュース ～「新Towelライフ」の出演～)

<今月の事業実施状況>

○伊勢丹新宿店にて今治タオルの展示販売開始

- ・9/12～
佐藤可士和デザイン(4社)・デザイナー商品(4社)
- ・9/26～10/9
名誉タオルソムリエがコーディネートするハイグレードな白いタオルの発表(11社)

○タオルソムリエ資格試験実施
9/27 13:15～15:00

今治会場	今治地域地場産業振興センター	受験者	128人
東京会場	東京商工会議所	受験者	88人
大阪会場	大阪商工会議所	受験者	68人

○広報活動
mono マガジン、プレジデントに活動内容を掲載

<担当者のコメント>

伊勢丹での展示販売、タオルソムリエ資格試験は JAPAN ブランド育成支援事業から生まれた事業で、当事業の予算は使わないが、今治タオルの PR に役立っている。

7. 中芸地区商工会 (「魚梁瀬杉」再生プロジェクト)

<今月の事業実施状況>
平成19年9月7日～11日
メゾン・エ・オブジェ(パリ)への出展



<担当者のコメント>
今月は、海外出展を行ったため、委員会・ワーキングの開催はしていない。
10月のワーキング・委員会で海外展示会の実績・感想を報告をして、検討する予定。